

橋：鋼少数主桁橋の設計

■ 鋼少数主桁橋の概要

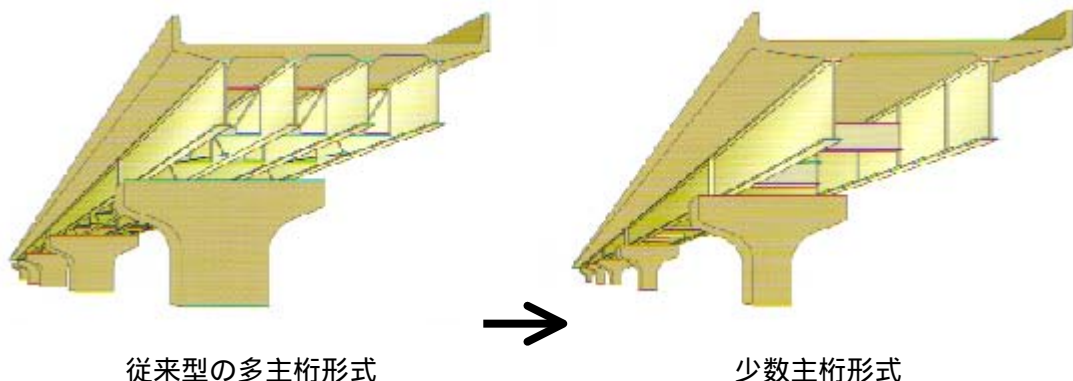
PC床版を採用することにより、従来の多主桁形式（主桁間隔3 m程度以下）から主桁間隔6 m程度とし、少数主桁形式とする橋梁です。

■ 少数主桁橋におけるメリット

部材数を減らすことにより、製作・運搬・架設等の作業の省力化による省コスト化を実現し、コスト縮減を図ることができる。

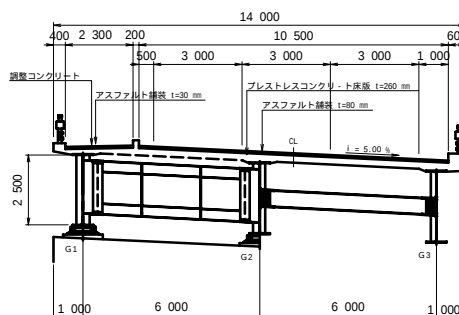
鋼重を低減することになり、下部工部分への負担を軽減できる。

下図に少数主桁橋の概略モデルを示します。



■ 設計実施例

下図は、当社の設計により少数主桁橋とした橋梁の断面図です。



総合建設コンサルタント

中央開発株式会社

URL: <http://www.ckcnet.co.jp/>

【技術サポート】

関東支社 土木設計部 担当：金矢・粕谷・大館・寺崎

埼玉県川口市西青木 3-4-2

TEL 048(259)6311

FAX 048(259)6315